

モリサワのいまをお届けする【モリサワマガジン】

ISSUE

18

Morisawa Magazine

2023-24 | WINTER

恭賀新年

如皋万歳

正月には福来

モリサワカレンダー2024 Joint

- P.5 Morisawa Fontsで提供中の全書体を網羅!
モリサワ総合書体見本帳 2023-2024
- P.6 2023年新書体の提供を開始
- P.8 2023年 モリサワの出来事



邦文写真植字機発明100周年を迎える2024年版のモリサワカレンダーは新しくなります。

欧文書体におけるタイポグラフィー用語「Joint」をテーマに、

世界各国から12名のデザイナーがそれぞれの解釈で1人ひと月を担当しました。

個性引き立つ12人がそれぞれに意匠を凝らし、作品群として束ねられたカレンダーをぜひお楽しみください。

2007年より続いた「仮名を生んだ文字。仮名をつくった日本。そして、書いた人々」シリーズは、平安時代に発明された日本由来の「仮名」に焦点を当て、さまざまな時代を経て、現代のタイポグラフィーへと文字の変遷を紡ぎ、2023年版の「定家様のかな 未来を紡ぐ文字」をもってシリーズは完結を迎えました。

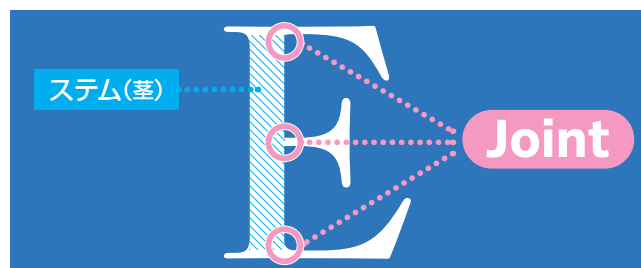
2024年に邦文写真植字機発明100周年を迎えるにあたり、モリサワカレンダーは新たな取り組みで文字が持つ多様な可能性を伝えていきます。

モリサワは和文を含め豊富な多言語書体を提供しています。国が違えば言語が変わり、言語を視覚化した書体も変わります。フォントはどの国や文化でもそれぞれの想いを伝えるコミュニケーションの一部として大きな役割を担っています。

「文字を通じて社会に貢献する」を社是とするモリサワは、この多様な声色を表現するために漢字やかなに限らず、多言語の開発に取り組んでいます。

今年のカレンダーは、日本を起点とし、シルクロードをなぞるように世界一周12の国を辿り、それぞれの国や出身で活躍する12名のグラフィックデザイナー／タイポグラファーにカレンダーの玉をメイン要素に各月をデザインしてもらいました。欧文書体用語でもある「Joint（接合部・共同）」をテーマに、それぞれがテーマを独自解釈し

デザインしました。世界各国のグラフィックデザイナーやタイポグラファーと共同し、12人それぞれの表現を束ねて一つのカレンダーとして完成します。

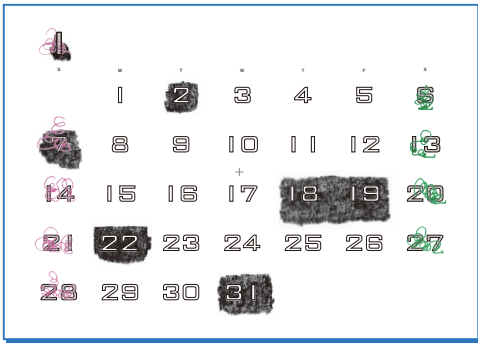


欧文書体用語「Joint」:文字のステム(莖)と交わる箇所やポイントのこと。

カレンダーのアートディレクションは、Tokyo TDCの理事、21_21のディレクター、JAGDAの会長のみならず、AGIに代表される国際団体でも活動され、グラフィックデザイン業界において多大な貢献をされている佐藤卓氏(TSDO)です。

ここからは、各月ごとにご紹介してまいります。

佐藤卓 さとう・たく - アートディレクション
東京藝術大学デザイン科卒業、同大学院修了。「ロッテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザインをはじめ、ポスターなどのグラフィック、商品や施設のブランディング、企業のCIを中心に活動。NHK Eテレ「デザインあ」「デザインあ neo」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT ディレクター兼館長を務め、展覧会も多数企画・開催。毎日デザイン賞、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章他受賞。

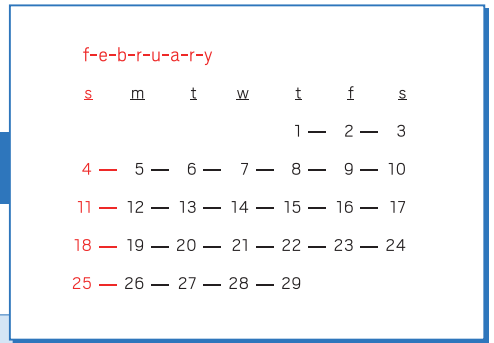


浅葉克己 — 浅葉克己デザイン室

Ahn Sang-soo

1月
January

2月
February

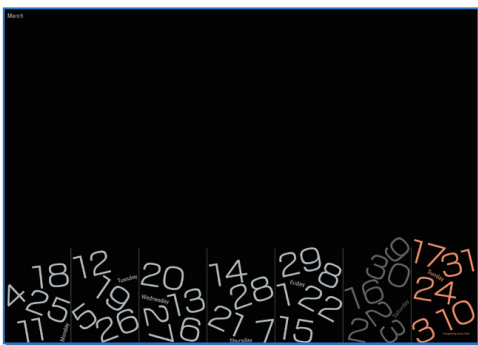


時計とカレンダーは毎日見ることになる。全国カレンダー展の審査委員長を務めているが、絵と玉、伝統から現代など、毎年工夫をこらしたカレンダーを観るのは楽しみだ。今年のもりさわカレンダーでは、筆蝕という方法で面相筆に力を込めて細い線を描いた。土曜日、日曜日が一番大切だ。「細めと大胆、これが一番だ。」

アートディレクター。1975年浅葉克己デザイン室を設立。日本の広告デザイン史に残る数多くの広告を手がける。象形文字「トンパ文字」に造詣が深い。東京TDC理事長。桑沢デザイン研究所10代目所長。卓球6段。

今日は昨日から展開し、明日に続いている。日々は直線的に、不可逆的に繋がっていく。黒と赤の数字と記号だけが、私たちの認識を断片化させる。つなぎ目は無い。サルバドール・ダリの柔らかい時計のように、素晴らしい今がゆっくりと溶けだしていく。

タイポグラファー、グラフィックデザイナー。弘益大学元教授。主にハングルに焦点を当てたタイポグラフィーに取り組んでいる。2013年には坡州タイポグラフィ研究所(PaTI)を設立し、校長を務めている。

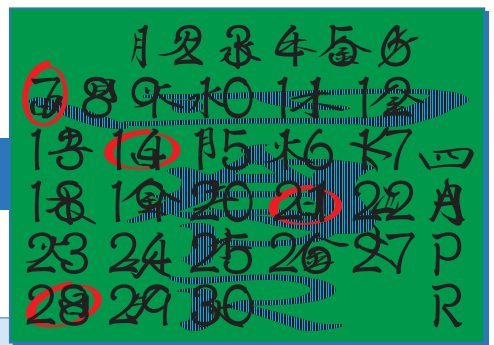


Aaron Nieh — aaronniehworkshop

Han Gao — Workbyworks Studio

3月
March

4月
April



各曜日を今回のテーマであるJoint(繋がり)として捉え、月ごとに所属する日を再構築し、時間をかけて徐々に儀式化していく。2024年3月がグラフィカルにどのように見えるかを表現してみた。

AGIメンバー。イメージ、シンボル、素材に対する優美なコントロールで知られており、オーディエンスに向けたグラフィックデザインに対する新しい視点を創出する。

漢字と数字が溶け合い、繋がっている。伝統的な書道からインスピレーションを得たこの作品で、カレンダーの「かたち」をポストモダンにアレンジしてみた。

クリエイティブディレクター、グラフィックデザイナー。2022年にイェール大学美術学校のMFAプログラム卒業。2018年Workbyworks Studioを共同設立。東京TDC賞、ニューヨークTDCなど受賞多数。



Anuthin Wongsunkakon
— Cadson Demak

Nadine Chahine
— ArabicType / I Love Typography

5月
May

6月
June



28年周期で現れる、曜日が同一のカレンダー。人は一生のうちにこれを三度経験する。同期された日付のために私たちの行動は歴史的な瞬間を生み出す。タイポグラフィーは、時間、場所、進歩と私たちの相互作用を視覚化し、未来を予測する独自の能力を際立たせる。時間の直線性は不確かなままでありながら、私たちの現実なのだ。

Cadson Demakのパートナー。クラシックなフォントを含む書体開発に優れ、その書体は主要なブランドに採用されている。BITS(東南アジア唯一のタイポグラフィーとタイプデザインのシンポジウム)の創設者。

「Sawa(沢)」は日本語で、岩の間を流れる川の一部分を指す。これは日本の田舎の典型的な風景でもある。「Sawa(سوا)」はアラビア語で、「Together(一緒に)」を意味している。「Sawa」は「Morisawa」の名前の一部でもあり、日本語とアラビア語が調和していることに、幸福を感じる。

タイプデザイナー。2012年にFast Companyの「ビジネス界で最もクリエイティブな100人」選出、2017年にはCreative Reviewの「クリエイティブリーダーズ50」に選出。受賞多数。



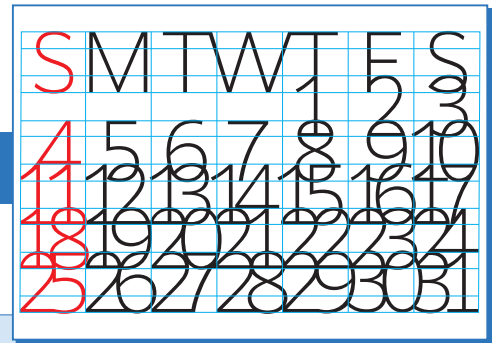
Kateryna Korolevtseva

Bo Linnemann — Kontrapunkt

7月
July

デザインのコンセプトは、2023年7月の私の個人的な感情を反映したものだ。他国での長い暮らしの後、ウクライナで過ごした特別な月。喜びから悲しみ、虚無感から過負荷まで、毎日が大切でかけがえのない時間だった。しかし一般的には、この月は私の国、友人、文化、そして私自身との団結と繋がりをテーマにしている。

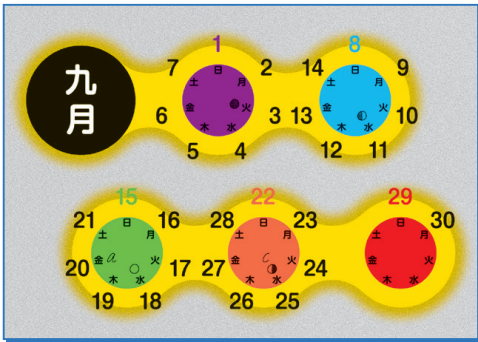
ブランドデザイナー、アートディレクター、タイプデザイナー。フォントデザインのカンファレンスで講演するスピーカーであり、国際的なデザインメディアの記事執筆多数。



8月
August

私たちは週、日付、タイムゾーンの複雑な網の目をナビゲートしている。一日の始まりは、一日の終わりと同じようにシームレスに融合する。意図的に日を重ねたデザインは、相互接続され、共有している経験を映し出す。タペストリーの一部であり、重なり合う日のように、私たちのストーリーは絡み合い、洗練されたパターンで織り込まれている。

建築家、デザイナー。1985年設立のデザイン・ブランディング・エージェンシー、Kontrapunktの創業パートナー。数多くの企業のデザインやブランディングを手がける。デンマーク王立芸術アカデミー教授。



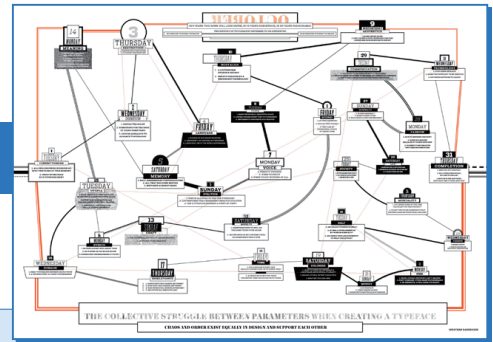
André Baldinger
— Baldinger·Vu-Huu

Jonathan Barnbrook
— Barnbrook Studio

9月
September

時間の流れは、ある週とある週をつなぐことで示すことができる。この作品では、時計で時間を見るときに使う正式な原理と、7日間のサイクルで見る原理を組み合わせた。それぞれの週は、12/24の位置にある日曜日から始まり、昼(太陽/黄色)と夜(宇宙/黒)の間の可視光線スペクトルの色を使っている。

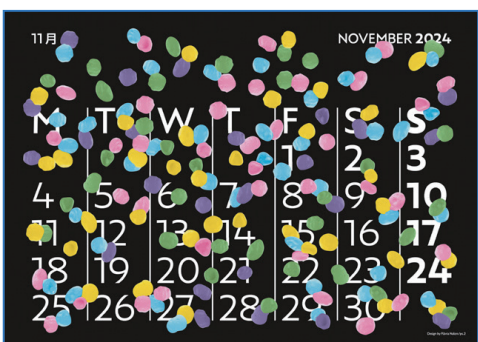
スイス生まれ。パリ在住のタイポグラファー、タイプデザイナー、教育者。2008年、Toan Vu-HuuとBaldinger-Vu-Huuを設立。2022年、BVH Typeをオンライン提供開始。



10月
October

私は書体を制作する際に必要な詩的、イデオロギー的、哲学的、実用的なパラメーターとの関係における時間を探求したかった。そして、多くの方にそれがいかに複雑で刺激的なプロセスであるのか。タイプデザイナーの方たちには、自身とは大きく異なるかもしれない私の制作方法を知ってもらいたいと願っている。

2003年以降、デヴィッド・ボウイの全てのアルバムで主要なデザイナーとして活動し、「Blackstar」でグラミー賞を獲得。ギンザ・グラフィック・ギャラリーやロンドンのデザイン・ミュージアムで個展も開催。



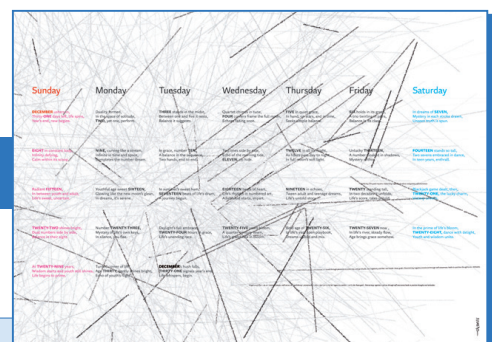
Flávia Nalon — ps.2

John Maeda

11月
November

デザインが、どのような体験を生み出すのか。どのように空間の一部になり、個性をもたらすのか。そして、どのように人々に相互作用し、デザイナーの創造を変えていくのか… 建築学の学位を持つデザイナーとして、常に空間内の視覚的コミュニケーションに関与してきた私にとって、デザインと生活の接点はとても興味深い。

建築家、デザイナー。2003年以来、文化セクターのクライアントを主に対象とした視覚的アイデンティティ、展示やブックデザインに取り組むデザインスタジオ、ps.2を運営。



12月
December

①12月が終わりと始まりを意味する、②左側がGPT3、右側がGPT4で生成されることによって対照的な生成型AIの急速な進化、③幾何学が具現化する雪の結晶の数学的美しさ、④ Matthew Carterが制作した壮大な書体の美しさ。コンピュータープログラムで生成、パラメータ化したのがこの画像=作品である。

リゾリエンズと再生への情熱を持つアメリカのテクノロジスト、製品体験のリリーダー。現在、Microsoft社のデザインおよびAI部門のトップを務める。

≡ Morisawa Fontsで提供中の全書体を網羅! ≡

モリサワ総合書体見本帳

2023
|
2024

2023年新書体の情報を追加した「モリサワ総合書体見本帳2023-2024」が完成しました。クラウド型のフォントサブスクリプションサービス「Morisawa Fonts」搭載の全書体を収録しています。使い手目線にこだわり、さらに充実した見本帳をぜひご活用ください。



「モリサワ総合書体見本帳」の使い方

次の3つのカテゴリで、書体選びやデザイン制作のアイデアを見つけることができます。

①つくりたい表現で探す

「楽しい」「レトロ」「物語性」など、表現したい作風やイメージにマッチする11種類のキーワードから探すことができます。

②特徴で探す

「にじみ」「コンデンス」「教育用」など、形や仕様・用途といった15の具体的な特徴から関連する書体同士を、共通の組見本で比較できます。

③全書体見本

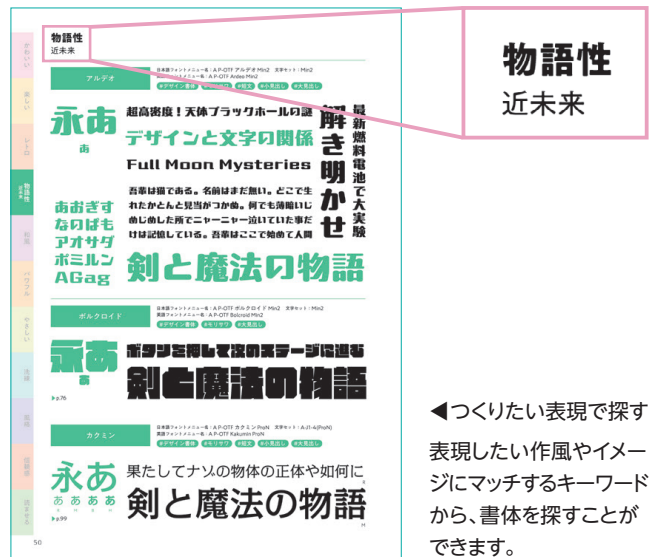
2,000書体を超えるMorisawa Fontsのライブラリーを、書体分類・ブランドに基づいて網羅的に一覧することができます。

今回の見どころはココ!

昨年に引き続き巻頭特集として、Morisawa Fontsで提供するフォントを使ったデザイン作例を掲載しています。

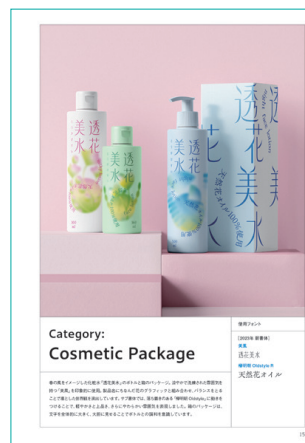
今回は2023年新書体を使い、コミック表紙、Webサイト、お酒ラベル、イベントグッズなど、全6つのテーマでグラフィック作例を制作しました。書体の持つ世界観に合わせた表現から、ぜひ新書体の顔と名前を覚えていただければ嬉しいです。なお新書体は「つくりたい表現で探す」「特徴で探す」などにも掲載しているので、デザインのディテールも確認できます。

また「フォント活用Tips」では、フォントを選ぶときや使うときに知っておくと便利な知識のほか、Morisawa Fontsをより快適にお使いいただける機能を紹介しています。

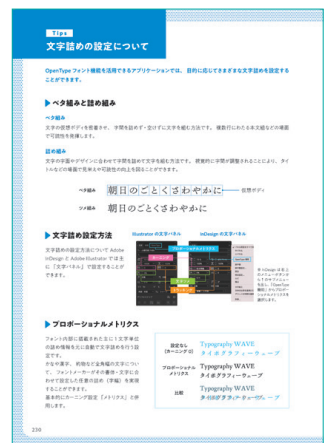


物語性
近未来

◀つくりたい表現で探す
表現したい作風やイメージにマッチするキーワードから、書体を探すことができます。



▲巻頭特集
新書体を使用したグラフィック作例を制作しています。



▲フォント活用Tips
フォントに関する便利な知識などを紹介しています。

ご案内

この見本帳は、モリサワが開催・参加するイベントでお渡しするほか、Morisawa Fontsスタンダードプランをご契約中で送付希望の方に、無料でお届けする予定です。また、マイナビ出版より特製カバーつき別装丁版(1,320円/税込)も発売。ぜひお手元でご覧ください。

2023年新書体の提供を開始

今年の新しい書体ラインナップは、もうお使いいただけましたか？
大注目の「A1明朝」改め「A1明朝（AP版）」を詳しくご紹介！

明A
朝1

Regular
Medium
Bold

AP-OTF A1 Mincho
Adobe-Japan1-3

愛ポも
Q 3

「A1明朝」の魅力あらためてご紹介

A1明朝は、1960～1980年代の「写真植字（以下、写植）」用の書体として生まれた「太明朝体 A1*」に由来する、オールドスタイルの明朝体です。2005年に「A1明朝」としてデジタルフォントをリリースして以来、多くの方にご愛用いただけてきました。

A1明朝のデザインといえば、“墨だまり”。先端や交差部分に角が丸くなったようなアールが施されているのが大きな特徴です。A1明朝の太いウエイトが欲しいというお声はたびたび聞かれるようになり、ウエイト拡張のプロジェクトが進められ、ついに2023年、「A1明朝（AP版）」としてお目見えしました。

「A1明朝（AP版）」はここに注目！

今回リリースされる「A1明朝」改め「A1明朝（AP版）」について、使いやすくパワーアップした点は主に次の通りです。

▶ 1. ウエイト拡張

これまで単一ウエイトで提供されていた太さ（※2005年リリースの「A-OTF A1明朝 Std」に相当）を「R」とし、新たに「M」と、さらに太い「B」が追加。M、Bは墨だまりのにじんだ感じが目立ち、より温かみのあるデザインです。

R 文字デザインとあなたの愛読書

M 文字デザインとあなたの愛読書

B 文字デザインとあなたの愛読書

▶ 2. 欧文・記号デザインの刷新

欧文が、16世紀のフランスにルーツをもつローマン体に着想を得たデザインにリニューアルされました。オールドスタイルの明朝体に合わせた、クラシカルな骨格です。AP化に伴いスペーシングも調整しているため、和欧混植にも最適。

A1明朝

MORISAWA Typeface

A1明朝（AP版）

MORISAWA Typeface

▶ 3. AP化

書体名にも「（AP版）」とあるように、和文・欧文ペアカーニングと最新のIVSに対応したAP版書体としてリリースしました。アプリケーション上でペアカーニングの値を適用して使うことで、より美しい組版が実現できます。詳しくは次のページで解説します。

※ 写植と太明朝体 A1 について詳しくはこちら

「A1ゴシック」の記事の『「A1」という名のDNA』

<https://note.morisawa.co.jp/n/n033b195efa1a>



公開中のnoteでは、開発プロジェクトに携わったタイプデザイナーへのインタビューが読めます！

<https://note.morisawa.co.jp/n/n2c28843de0f2>



今年、フォントメニュー名に「A-OTF」がつく書体について、すべてAP版としてご提供できるようになりました。中でも、「A-OTF」がつくかな書体は総合書体化され、より便利に使えるようにアップデートしています。

AP版書体とは？

AP版書体とは、和文・欧文ペアカーニングと最新のIVSに対応した書体です。アプリケーション上でペアカーニングの値を適用してお使いいただくことで、より美しい組版を実現します。AP版書体は、フォントメニュー上で「A-OTF～」と表記される書体とは仕様が異なるため、メニュー名を「A P-OTF～」と表記して区別しています。※「A-OTF～」から始まるフォントと、「A P-OTF～」から始まるフォントに互換性はありません。置き換えると文字組みの体裁が崩れたり、一部グリフのデザインの変化が発生するため、推奨しておりません。

AP版書体の仕様についてはサポートページにてご案内しています。

www.morisawa.co.jp/support/faq/4703



ペアカーニングとは

特定の文字の組み合わせ（ペア）で動作する、文字詰め機能（カーニング）のことです。

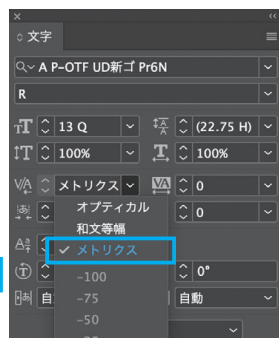
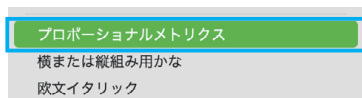
AP版書体は、このペアカーニング情報をフォント内部に持つことで、どのような文字が組み合わせられたとしても、最適な文字組みになるように設計されています。

設定なし(カーニング0)	Typography WAVE タイポグラフィウェーブ
ペアカーニング値あり	Typography WAVE タイポグラフィウェーブ
比較	Typography WAVE タイポグラフィウェーブ

ペアカーニングを使うには？

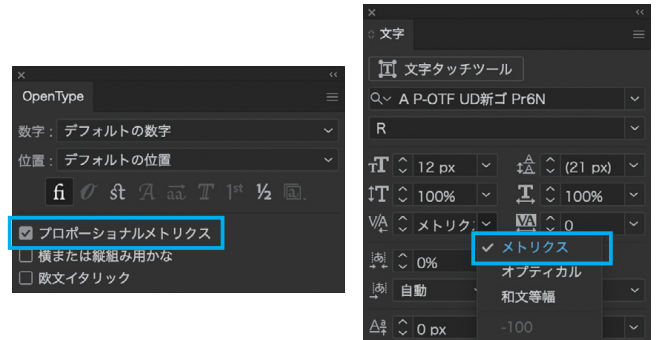
▶ Adobe InDesign の場合

「メトリクス」と「プロポーショナルメトリクス」を選択します。この二つは必ずセットで使用します。フォントの字幅情報とペアカーニング情報を利用した自動ツメが有効になります。



▶ Adobe Illustrator の場合

「メトリクス」と「プロポーショナルメトリクス」を選択します。この二つは必ずセットで使用します。「プロポーショナルメトリクス」は「OpenType」パネルから設定します。



ついにすべてのかな書体が総合書体としてリリース！

今年人気書体「リュウミン 小がな」や「アンチック AN」が総合書体化され、メニュー名が「A-OTF」で始まるすべてのかな書体を総合書体としてご利用いただけるようになりました。

リュウミン 小がな+

文字デザインとあなたの愛読書

アンチックAN+

文字デザインとあなたの愛読書

ららぽっぷ+

文字デザインとあなたの愛読書

かな書体・総合書体とは？

書体名に「+」を含む書体は、かなと一部記号のみ搭載されたかな書体に、あらかじめ漢字や英数字を組み合わせている総合書体です。総合書体化により、漢字が含まれていなかったかな書体を合成フォント作成などのプロセスを通さずに、かな・漢字・英数字をそのままスムーズに打ち出すことができ、より快適にご使用いただけます。

新書体特設サイトはこちら

www.morisawa.co.jp/topic/upg2023/

モリサワ note2023年特集はこちら

<https://note.morisawa.co.jp/m/m851434f6d57f>

「A1明朝」のほか、注目の新書体を深掘りする記事を公開中です！



2023年 モリサワの出来事

1年間のモリサワの出来事を
年表形式で振り返ります。

●:モリサワの取り組み ◆:協業の取り組み

1月	●「モリサワ総合書体見本帳 2022-2023」刊行 ◆横浜駅東口バスターミナルでUDに配慮したWebフォント採用
2月	●「やまがた創生プロジェクト研究」への貢献により「紺綬褒章」を受章
3月	●第22回「佐藤敬之輔賞」企業団体部門を受賞 ●モリサワカタログポケットが「IAUD国際デザイン賞2022」インタラクティブデザイン部門 銀賞を受賞 ◆書体開発担当者の著書『奇跡のフォント 教科書が読めない子どもを知って—UDデジタル教科書体 開発物語』出版に協力 ◆Morisawa Fontsとコラボ Vaundy「置き手紙」MVが「Spikes Asia2023」フィルムクラフト部門 ブロンズ受賞
4月	◆動画アプリ「BeautyPlus」に10書体を提供 ◆「Japanese Design Today 100(現代日本デザイン100選)」にフォントライブラリーを展示
5月	●自治体情報発信セミナー開催 ●「文字組版教室 InDesign編」オンライン開催
6月	◆WFPチャリティー エッセイコンテスト2023「未来につなぐ、思い出ごはん」に協賛 ◆「とよたSDGsパートナー(第二期)」および「Platform Clover」に登録
7月	●2023年新書体 個性派が揃う16ファミリーを発表 ●邦文写真植字機発明100周年に向けて「写植機」を再現 ◆2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に協賛 ブロンズパートナーとして広報・プロモーション契約 締結
8月	●福岡営業所が「福岡県SDGs登録制度」(第三期)事業者登録 ◆「JAPAN AIRLINES VENTURES」のロゴをデザイン、欧文フォントを提供 ◆「OAC学生広告クリエイティブアワード2023」に協賛
9月	●2023年新書体 A1明朝の新ウエイトを発表 ◆ビネガードリンク「美酢」ブランドのオリジナルフォントを開発 ◆国連WFP協会開催 世界食糧デーキャンペーン「#ごちそうさまチャレンジ」に協賛
10月	●2023年新書体提供開始 ●森澤信夫記念財団の協賛で、武蔵野美術大学と産学共同研究を開始 ◆カワサキ初の電動・ハイブリッドバイクのオリジナルフォントを開発
11月	●「モリサワ総合書体見本帳2023-2024」刊行 ●UDフォント開発と普及促進の取り組みが「STI for SDGs」アワード優秀賞を受賞 ●Morisawa Fontsとコラボ Vaundy「置き手紙」MV特設サイトが「第11回Webグランプリ」プロモーションサイト賞グランプリ受賞

今年はモリサワの取り組みが認められ、多くの賞をいただきました。また、オリジナルフォントの開発・提供や、ロゴタイプのデザイン・提供など、開発力を強化しています。

Morisawa Fontsでは、フォントの一括アクティベート機能追加など、アップデートによる機能改善を継続し、今後もニーズに合わせたサービスを目指していきます。

Morisawa Magazine は「Catalog Pocket」で配信中!

デジタルブック「Catalog Pocket (カタログポケット)」にてMorisawa Magazineを毎月配信中です。[このアイコン](#)がある記事には、誌面未掲載の画像などが追加されています!



フォント男子!

業界初!? フォント擬人化コメディ漫画!
Webコミックサイト「ヤングエースUP」にて無料掲載中!



お問い合わせ・ご要望は

ブランドコミュニケーション部広報宣伝課 E-mail: pr@morisawa.co.jp

WebサイトでのMorisawa Magazine閲覧は

www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news

次号は 2024年3月発行 です



●今号のフォント

表紙: A1明朝(AP版) M/B

本文: 瓦明朝M、UD新ゴNT(AP版) L/R/DB

見出し: あおとゴシックB/EB、A1ゴシックB、A1明朝(AP版)B、UD新ゴNT(AP版)B



株式会社モリサワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel:06-6649-2151
東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-27 Tel:03-3267-1231
仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺1-3-8 Tel:022-296-0421
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-5-10 Tel:052-201-2341

札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西一丁目14-2 桂和大通ビル50 9F 925号室
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-3-25 Tel:092-411-5875
鹿児島営業所 〒892-0847 鹿児島市西千石町11-21 鹿児島MSビル5F 510号室
浜松開発室 〒434-0038 浜松市浜北区貴布祿34-2 遠鉄浜北ビル2F Tel:053-424-7707